

農業集落排水事業特別会計〔上下水道事務所 上下水道課 所管〕

1. 概要

農業集落排水事業は、西板戸井地区の農業用水域の水質保全と生活環境の改善を目的として、平成8年から事業に着手し、平成12年10月から供用開始した。

平成28年度も公共下水道の包括管理委託と一体的な運転管理、維持管理を行い、適正な汚水の処理に努めた。

施設の使用状況は、平成29年3月末現在で184戸（一般住宅180戸、店舗その他4戸）である。

2. 歳入の状況

(単位：千円，%)

款	項	28年度	構成比	27年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	分担金	346	0.9	787	2.0	△441	△56.0
使用料及び手数料		5,904	16.0	6,117	15.7	△213	△3.5
	使用料	5,903	16.0	6,116	15.7	△213	△3.5
	手数料	1	0.0	1	0.0	0	-
繰入金	他会計繰入金	25,436	68.7	27,219	69.6	△1,783	△6.6
繰越金	繰越金	5,323	14.4	4,963	12.7	360	7.3
歳入合計		37,009	100.0	39,086	100.0	△2,077	△5.3

滞納額の状況

(単位：円，%)

項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
農業集落排水使用料	5,918,200	5,902,955	0	15,245	99.7
現年徴収分	5,915,444	5,900,199	0	15,245	99.7
滞納繰越分	2,756	2,756	0	0	100.0

3. 歳出の状況

(単位：千円，%)

款	項	28年度	構成比	27年度	構成比	増減額	増減率
農業集落排水費		14,864	45.6	16,016	47.4	△1,152	△7.2
	農業集落排水管理費	14,619	44.8	13,793	40.8	826	6.0
	農業集落排水整備費	245	0.8	2,223	6.6	△1,978	△89.0
公債費	公債費	17,747	54.4	17,747	52.6	0	-
歳出合計		32,611	100.0	33,763	100.0	△1,152	△3.4

4. 収支の状況

(単位：円)

区分	金額
1. 歳入総額	37,009,868
2. 歳出総額	32,611,283
3. 歳入歳出差引額	4,398,585
4. 翌年度への繰越すべき財源	2,173,000
5. 実質収支額	2,225,585

	平成28年度	平成27年度	差	主な名称
事業費	14,147	12,888	1,259	
国庫支出金			0	
県支出金			0	
地方債			0	
その他	5,567	5,846	△ 279	使用料, 手数料
一般財源	8,580	7,042	1,538	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

農業集落排水処理場及び汚水管渠並びにマンホールポンプを適正に管理して、汚水を安定的に処理し、かつ、適正に処理された水を農業用水路に排水する。

施設の使用状況は、平成29年3月末現在で184戸（一般住宅：180戸、店舗その他：4戸）である。

【今年度の取組】

農業集落排水施設（処理場・マンホールポンプ）を適切に維持管理するため、包括管理委託により、運転管理、保守・衛生管理（建物・植栽・清掃）、調達管理（動力・光熱水費・薬品等）、機器修繕を実施するとともに、農業集落排水処理場で発生した汚泥を運搬・処分した。

また、マンホールの蓋に起因する事故を未然に防ぐため、西板戸井地区における道路改良工事等にあわせて、古くなったマンホール蓋の交換工事を実施した。

【成果の動向】

包括管理委託による農業集落排水施設の適正な運転・維持管理を行うことにより、成果を維持することができている。

【今後の事業の方向性】

平成12年10月の供用開始から15年が経過し、施設や機器整備の老朽化対策が必要となってきたことから、計画的な修繕や更新を進める。